

授業科目名	【G】	特殊講義(スポーツマネジメント論Ⅱ)	区分	開講年次	【G】2	単位数	【G】2	
	【H】	専門講義(スポーツマネジメント論Ⅱ)			【H】2		【H】2	
	【I】	専門講義(スポーツマネジメント論Ⅱ)	選択		【I】2		【I】2	
科目区分	専門科目							
授業形態	対面開講							
担当形態	単 独							
施行規則に定める科目区分又は事項等								
サブタイトル	スポーツマネジメントと多様性				担当者	野呂 一郎		
授業概要	【概要】	現代の経営学のキーワードは「多様性」である。多様性とは、なんでもあり、ということだ。経営学のとらえかた、考え方、その射程が大きく広がっている現象こそが「多様性」である。スポーツマネジメントも例外ではなく、従来なかった視点でスポーツをとらえることがますます重要になってきている。後期はスポーツマネジメントを個性、女性、高校生、アニメ、国際性、生活、生き方、歴史、エンタテインメント、他ジャンルとのコラボ、などの新しい視点から、新しくとらえる試みを行う。						
	【到達目標】	スポーツマネジメントに関する視点や問題解決方法の幅を広げること						
履修条件	ないが、スポーツは興味ないけれど、現代の経営学に欠かせない新しい視点、ブレイクスルー(奇想天外な解決法)を学びたい学生にすすめる							
アクティブラーニングの方法	【－】	事前学習型	【－】	反転授業	【－】	調査学習	【－】	フィールドワーク
	【－】	双方向アンケート	【－】	グループワーク	【－】	対話・議論型授業	【－】	ロールプレイ
	【－】	プレゼンテーション	【－】	模擬授業	【－】	PBL	【－】	その他
ディプロマ・ポリシーとの関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	－ (当てはまらない)						
他科目との関係	経営学科目ほどの科目も他の科目と密接に関連しており、2つ以上の科目を取ることで学習上の相乗効果が期待できる。多くの科目を取れば取るほど、学習効果が上がるのでなるべく多くの科目を取ることを勧める							
教科書	「産業心理と経営学」北大路書房 野呂ほか著							
参考書	「ナウエコノミー 一新・グローバル経済とは何か」学文社 野呂一郎著							
評価方法	受講態度、確認テスト等の結果を総合考慮して成績を評価する。(受講態度30%・学習到達度の確認テスト70%) 確認テストは概念を適切に理解して、自分の言葉で表現しているかを主にチェックする							
フィードバック方法	教員が採点・評価をした課題、小テストやレポートを返却する							
評価基準	上記授業内容について、これをよく理解し、適切に表現できた者にはその程度に応じて「S」または「A」を与える。単元の内容についての理解や表現に何らかの不適切な点がある者はその程度に応じて「B」または「C」とし、単元の内容についての理解自体が不十分な者はその程度に応じて「D」または「E」とする。なお、試験欠席など、評価不能の場合には「F」とする。							

授 業 科目名	【G】 特殊講義（スポーツマネジメント論Ⅱ）	区 分 選 択	開講年次	【G】2	単位数	【G】2
	【H】 専門講義（スポーツマネジメント論Ⅱ）			【H】2		【H】2
	【I】 専門講義（スポーツマネジメント論Ⅱ）			【I】2		【I】2
授業回数	授業内容					
1	なぜ、スポーツは勝敗でなく、利益を求める競争になってしまったのか。スポーツの現実に関する理解のための講義 予習： 教科書まえがき、目次を読んでもくる(計120分程度) 復習： 現在のスポーツの在り方と講義の内容を対比する(計120分程度)					
2	柔道、井上康生の改革 予習： 配布資料を熟読／予告企業事例を考える(計120分程度) 復習： 学説の再理解／提示事例の再検討(計120分程度)					
3	楽天のスポーツ経営戦略 予習： 配布資料を熟読／予告企業事例を考える(計120分程度) 復習： 学説の再理解／提示事例の再検討(計120分程度)					
4	スポーツツーリズムとは何か 予習： 配布資料を熟読／予告企業事例を考える(計120分程度) 復習： 学説の再理解／提示事例の再検討(計120分程度)					
5	阪神の企業文化研究 予習： 配布資料を熟読／予告企業事例を考える(計120分程度) 復習： 学説の再理解／提示事例の再検討(計120分程度)					
6	キャプテン翼vsふらの松山君 人間力対決 予習： 配布資料を熟読／予告企業事例を考える(計120分程度) 復習： 学説の再理解／提示事例の再検討(計120分程度)					
7	プロスポーツと魅せ方 米NBAと女子プロレスに学ぶ 予習： 配布資料を熟読／予告企業事例を考える(計120分程度) 復習： 学説の再理解／提示事例の再検討(計120分程度)					
8	柔道・日大・今野監督にみるリーダーシップ 予習： 教科書42～46頁／予告企業事例を精査(計120分程度) 復習： 学説の再理解／提示事例の再検討(計120分程度)					
9	極真カラテはなぜ、全空連と手を結んだのか 戦略的提携とは何か 予習： 教科書181～187頁／予告企業事例を精査(計120分程度) 復習： 学説の再理解／提示事例の再検討(計120分程度)					
10	スポーツブランドの研究 予習： 配布資料を熟読／予告企業事例を考える(計120分程度) 復習： 学説の再理解／提示事例の再検討(計120分程度)					
11	スポーツとモチベーション フィギュア・「りくりゅう」にみるモチベーション 予習： 教科書42～46頁／予告企業事例を精査(計120分程度) 復習： 学説の再理解／提示事例の再検討(計120分程度)					
12	本田圭佑の計画性 予習： 配布資料を熟読／予告企業事例を考える(計120分程度) 復習： 学説の再理解／提示事例の再検討(計120分程度)					
13	新極真カラテ世界大会と仮面女子 予習： 配布資料を熟読／予告企業事例を考える(計120分程度) 復習： 学説の再理解／提示事例の再検討(計120分程度)					
14	なぜ、MLB挑戦日本人は肩を壊すのか 予習： 配布資料を熟読／予告企業事例を考える(計120分程度) 復習： 学説の再理解／提示事例の再検討(計120分程度)					
15	総括と学習到達度の確認テスト 予習： 教科書の講義に対応するページを読み直すこと(計120分程度) 復習： 学説の再理解／提示事例の再検討(計120分程度)					
その他	野呂は毎日noteに世界経済の最新情報を紹介、分析する記事を書いています。 ぜひ皆さんも https://note.com/noroichiro/ で毎日見て下さい。必ずこの科目の勉強に役に立ちます。					